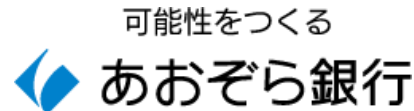


2026 年 8 月 31 日

報道関係 各位

株式会社イオンファンタジー

あおぞら銀行によるポジティブ・インパクト・ファイナンスの実行について



株式会社イオンファンタジー(本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：藤原徳也、以下、当社)は、株式会社あおぞら銀行（本店：東京都千代田区、代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO）：大見 秀人、以下、あおぞら銀行）と、あおぞら ESG フレームワークローンに基づくポジティブ・インパクト・ファイナンス（以下、本ローン）の契約を本日締結しましたことをお知らせいたします。

ポジティブ・インパクト・ファイナンス（以下、PIF）は、国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)が策定したポジティブ・インパクト金融原則(以下、PIF 原則)及び同実施ガイドラインに基づき、企業活動が環境、社会、経済にどのようなインパクト（影響）を与えるかを包括的に分析・評価し、ポジティブなインパクトの進展・拡大ないしはネガティブなインパクトの緩和・抑制を継続的に支援することを目的としたファイナンスです。

「あおぞら ESG フレームワークローン」は、あおぞら銀行が 2022 年 6 月 1 日付で株式会社格付投資情報センター（R&I）より国際的な原則等に整合的である旨のセカンドオピニオンを取得した、借入先企業のサステナブルな取組みを支援する制度です。

また、2023 年 6 月 1 日には「あおぞらポジティブ・インパクト・ファイナンス」として、PIF 評価実施体制が PIF 原則に適合している旨のセカンドオピニオンを取得しています。今般、当社が本ローンにて掲げる KPI 及び目標等の PIF 原則への適合性は、あおぞら銀行が確認しています。

【本ローンの概要】

実行日	2026 年 8 月 31 日
借入金額	10 億円
借入期間	5 年
資金使途	事業資金

【当社のサステナビリティ】

当社は「こどもたちの夢中を育み、“えがお”あふれる世界をつくる。」をパーパス（社会的存在意義）に掲げ、2022 年 4 月には「サステナビリティ方針」を制定しており、持続可能な社会への貢献と企業価値向上を実現する企業を目指しています。本ローンの実行にあたっては、当社のサステナビリティ・ビジョンならびに重要課題（マテリアリティ）を中心に、事業活動に伴う社会的責任や、SDGs 達成に向けた貢献について、あおぞら銀行による分析・評価に基づき、後記の KPI を設定しました。

【PIFにて掲げる目標及びKPI】

インパクトカテゴリー	対応方針/取組内容	KPI	目標	関連するSDGs
PI: 健康・衛生	・こどもたちの未来への貢献	・インクルーシブな遊び場の満足度※1	・2030年：75% (2025年度実績：75%)	
PI, NI: 雇用	・従業員がいきいきと働ける組織づくり	・ファンタジービープルいきいき度※2	・2030年：75% (2024年度実績：48.9%)	
		・障がい者雇用率	・2030年：5% (2025年度実績：4.6%)	
		・男性育児休暇取得率	・2030年：100%維持 (同：100%)	
PI, NI: 資源効率・安全性 気候 廃棄物	・脱炭素社会・循環型社会 ・生物多様性保全の実現	・Scope3の削減※3	・2040年：実質ゼロ (2024年度実績：42,535 t)	  
		・店舗で廃棄する遊戯機械・製品廃棄率	・2030年：10%未満 (2025年度実績：遊戯機械の廃棄率6.8%)	
		・店舗で使用するプラスチック総量	・2030年：▲30% (2019年度比) (同：▲76.2%)	

(凡例) PI：ポジティブインパクトの拡大、NI：ネガティブインパクトの抑制

※1 障がいをもったおこさまでも遊べる遊戯機械・遊具の拡大や企画の推進によって、誰もが安心して遊べる場所

※2 ファンタジービープル：イオンファンタジーで働くすべての人々

いきいき度：従業員サーベイ項目のうち、「働きがい」「働きやすさ」「成長」に関する項目の平均肯定回答率

※3 集計範囲：当社の国内事業

以上

【報道関係連絡先】経営戦略室 広報・サステナビリティ

TEL：043-212-6188 公式HP：<https://www.fantasy.co.jp/>